



令和5年度上半期 ミニディスクロージャー誌

JA高知県 (令和5年4月1日～9月30日)



出前授業で茶摘み体験(津野町で)

- 設立:平成31年1月1日
 - 本所所在地:高知市五台山5015番地1
 - 事業活動エリア:県内全域
 - 組合員数:正組合員38,992人、准組合員43,550人
 - 役職員数:役員53人、職員1,870人
 - 子会社・関連会社数:子会社11社、関連法人等6社
- ※令和5年9月末現在

<経営理念>

高知県の豊かな自然の恵みを生かして、組合員・地域の皆様と共により良い「未来」をつくれます。

<経営方針>

- ・地域農業を振興し、農業者の所得増大を実現します。
- ・人と人とのつながりを大切にし、心豊かな地域社会を創造します。
- ・新たな改革に挑戦し続け、さらなる協同の成果を実現します。

JA綱領 －わたしたちJAのめざすもの－

わたしたちJAの組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則(自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等)に基づき行動します。

そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
1. JAへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

JA高知県経営理念

<経営理念>

高知県の豊かな自然の恵みを生かして、組合員・地域の皆様と共により良い「未来」をつくれます。

<経営方針>

- ・地域農業を振興し、農業者の所得増大を実現します。
- ・人と人とのつながりを大切にし、心豊かな地域社会を創造します。
- ・新たな改革に挑戦し続け、さらなる協同の成果を実現します。



ごあいさつ



高知県農業協同組合

代表理事組合長 秦泉寺 雅一

組合員ならびに利用者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、令和5年度上期は、先行き不透明なウクライナ情勢や円安などによってエネルギー資源など原材料価格が高止まりで推移し、物価高騰による影響が地域経済や社会全般に生じる半期となりました。

また、世界各地で災害も相次ぎ、北米での森林火災や中東での震災のほか、国内でも夏場の平均気温が観測史上最高を記録するなど、農業や食料を取り巻く環境が脅かされる事態となっております。

当組合では、皆様と一緒につくるより良い「未来」の実現に向けて、事業や活動に取り組んでおり、今後も継続して取り組んでいけるよう「不断の自己改革」として各種施策の実践による「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、食農教育活動などを通じた「地域の活性化」に取り組んでおります。

今年度の取組については、第5期通常総代会において承認をいただきました事業計画に基づき遂行し、9月末時点の事業総利益は、事業全体で66億20百万円（前年度同期比96.01%）となりました。

購買事業総利益は、14億55百万円（同101.98%）、販売事業総利益は、12億58百万円（同98.71%）となりました。信用事業では、拠点の集約などに伴う貯金量の減少によって調達資金が減少し、運用収支が伸び悩んだことなどから、信用事業総利益は、20億27百万円（同99.80%）となりました。共済事業総利益については長期共済保有高の減少などが影響し、15億82百万円（同90.88%）となりました。

これまで発生した不祥事等を踏まえたコンプライアンス態勢の構築については、「ガバナンス体制の強化」、「コンプライアンス遵守の取組強化」、「内部監査機能の強化」、「リスク管理体制の整備」、「内部けん制体制の強化」を柱とする不祥事再発防止策の徹底に取り組んでまいりました。

当組合への理解を深めていただけるよう、令和5年4月から9月までの事業活動の内容や財務状況をミニディスクロージャー誌としてまとめております。

ぜひご一読くださいますようお願い申し上げます。

令和5年10月吉日